



きぬこかい新聞

発行
国土交通省
下館河川事務所
きぬこかい情報発信局

〒308-0841
茨城県筑西市二木成1753
Tel. 0296-25-2161
HPアドレス
<http://www.ktr.mlit.go.jp/shimodate/>



下館河川事務所管内で 河川工事等が行われています

下館河川事務所管内では、出水期が終わった十一月から各地で河川工事が行われています。氏家出張所管内では、鬼怒川のさくら市向河原及び宇都宮市上小倉地先において護岸工事を行っています。

この工事は、出水時に堤防が洗掘される恐れがある水衝部において、堤防が洗掘されないよう、コンクリートブロックで護岸を造り、整備を行うものです。



鬼怒川の石を利用した
コンクリートブロック



工事状況

三月末の完成に向けて工事期間中はご迷惑をおかけしますが、ご理解・ご協力よろしくお願いいたします。

「にのみやたこあげ大会」 開催されました

一月十九日(日)に「にのみやたこあげ大会」が真岡市の鬼怒川河川敷緑地公園において、開催されました。この大会は手作りのたこであればだれでも参加でき、新春の恒例行事となりました。



コットベリー、とちまるも参加



自治体と合同で ホームレス巡視を実施

一月十四日(火)から二十日(月)までの四日間、沿川自治体と合同で河川敷に居住するホームレスの合同巡視を行いました。

合同巡視は、国と地方公共団体が相互の緊密な連携を図り、ホームレスの自立支援等を促すために実施しているもので、当所が管理している鬼怒川・小貝川において、沿川自治体と合同で年二回実施しています。

それぞれの機関の役割として、当事務所は河川敷からの退去を促し、併せて実態の把握を行い、自治体は、健康面や自立支援に関する相談に応じます。

今回の巡視では、居住者に口頭及び文書で指導しました。



河川敷使用実態の把握



不法占用解消のための指導

「利根川水系連合水防演習」 が開催されます

来たる五月十七日(土)に栃木県宇都宮市道場宿地先において「第六十三回利根川水系連合水防演習」が開催されます。

この演習は、昭和二十二年の力スリーン台風、二十三年のアイオン台風、二十四年のキティ台風等が利根川の流域に大きな被害をもたらしたことを契機として、二十七年七月に埼玉県北埼玉郡東村(現加須市)で開催して以降、六十三回を迎え、宇都宮市での開催は、平成十六年の五十三回以降十年ぶりとなります。



平成16年(第53回)の演習風景



飛山城跡から望む道場宿地先

地域を守る水防団の士気の高揚を図ること、後継者の育成を行い水防技術の継承を図ること、避難訓練により地域住民の防災意識を高めることにより水防体制に万全を期すことを目的としています。

各地で「どんど焼き」

管内流域の各地で小正月(一月十五日頃)の行事「どんど焼き」が行われました。

「あわんどり」や「鳥追い」など、地域によって呼び名は様々なよう、火にあたりたり、餅を焼いて食べると「一年間風邪を引かない」と言い伝えられています。いずれも無病息災・五穀豊穡等を祈る正月の伝統行事です。



燃え上がるやぐら(取手市)



篠竹で餅を焼く参加者



舞い上がる赤城大凧



冬空の晴天の下、参加者は子供と一緒にたこを作り、大空高く飛ばし、家族そろって楽しんでいました。